

## 令和3年12月部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和3年11月29日（月） 午前8時35分から午前10時10分まで

◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室

◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

### <市長あいさつ>

- ・目の前に100人の聴衆がいたら、100倍のパワーで伝えないと伝わらない。37万人の市民の皆さんの生活を預かるには、自分自身に37万倍のパワーが必要と感じている。皆さんも元気を持って一緒に市政に取り組んでほしい。
- ・中山間地域に暮らすお年寄りの冬場の生活の大変さなどにも思いをはせながら市民生活を守ってほしい。
- ・12月市議会定例会は、私にとって初めての市議会となる。特に私の公約に関する質問に対しては、前向きな答弁をしてほしい。
- ・答弁作成に当たっては、結論だけでなく、理由や生じる効果などにも触れ、明るく元気で前向きになれるような答弁にしてほしい。
- ・先日、リンゴのトップセールスを行った。今後も長野市の全ての良さを紹介していきたい。
- ・スパイラルの現地視察を行った。市政の現状や課題は、できるだけ自分の目で見て、直接話を聞いて把握したいと思っている。積極的に視察先の提案をお願いしたい。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で傷んだ市内経済の回復に向け、12月定例会に提出する補正予算案に市内事業者を支援するための経費を計上した。職員も忘年会や新年会などで積極的に市内飲食店を利用してほしい。

## 1 報告事項

### （１） 上田長野地域水道事業広域化研究会における検討経過報告について（上下水道局）

標記事項について、上下水道局長から説明した。（資料1参照）

#### ○質疑

〔保健所長〕水道事業の広域化に伴い、リスクの影響範囲も広域化する。例えば病原微生物混入のリスクを分散化する仕組みなど、広域化によるデメリットの回避手段も検討しておいた方がよい。

〔副市長〕検討に当たっては、デメリットもしっかり分析し、示す必要がある。

〔上下水道局長〕指摘を踏まえて丁寧に説明していく。

〔財政部長〕財政シミュレーションはいつ公表されるのか。

〔上下水道局長〕今年度末を目途にとりまとめる広域化の方向性報告（案）において、財政シミュレーション結果もお知らせしていく。

## 2 協議事項

### （１） 第五次長野市総合計画後期基本計画(案)に対する市民意見等の募集の実施について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明し、協議を行った。（資料2参照）

#### ○質疑

〔保健所長〕荻原市長の基本政策に掲げられている「健幸増進都市」を目指す取組は、健康課単独の取組として位

置付けられているが、施策の一つとして狭い意味で捉えて良いのか。

〔市長〕市政全体に関わるビジョンである。

〔企画政策部長〕「健幸増進都市」が市政全体を俯瞰する位置づけとなるよう、最終的な計画決定までに対応する。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### (2) 信州大学情報系新学部誘致について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明し、協議を行った。（資料3参照）

#### ○質疑

〔副市長〕飯田市も誘致を計画しているようだが、産業振興に関して、県の計画では、南信は航空産業、東北信はIT産業を集積することとなっている。情報系の新学部を本市に誘致することは、県の計画とも整合するので、一般的には理解が得られるのではないかと。誘致に当たっては、行政としての財政的な支援についても検討しておく必要がある。

〔企画政策部長〕信州大学の構想がまだ明らかになっていないが、御指摘にも留意しながら進めていく。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### (3) 第三次やまざと振興計画(案)に対する市民意見等の募集の実施について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明し、協議を行った。（資料4参照）

#### ○質疑

〔市長〕自然環境を生かした本市独自の教育を目指すことも考えているので、念頭に置いておいてほしい。

〔副市長〕過疎債が使えなくなることの代替措置として、中山間地域に対する新たな財政支援制度の新設を松本市と連携して国へ要望するよう進めている。制度が新設されれば、本計画がその基本的な計画となることが想定される。

#### ○今後の方向性

原案を了承

### (4) 長野市商工業振興・雇用促進計画(案)及び長野市観光振興計画(案)に対する市民意見等の募集の実施について（商工観光部）

標記事項について、商工観光部長から説明し、協議を行った。（資料5参照）

#### ○質疑

〔保健所長〕商工業振興・雇用促進計画(案)について、障害者雇用促進法改正を踏まえた障害者雇用促進も記載すべきではないか。

〔商工観光部長〕計画決定までに記載するよう検討する。

〔こども未来部長〕観光振興計画(案)について、中山間地域におけるスローツーリズム推進プロジェクトの記載があるが、中山間地域振興にとっても重要な施策であり、第三次やまざと振興計画にも記載し、整合を図った方がよい。

〔副市長〕観光振興のためには情報発信が重要であり、市長のトップセールスを含めて、もっと盛り込んだ方がよい。

〔市長〕「健幸増進都市」にも関連するが、「体験や感動こそが幸せである。」と思う。ただ訪れて見てもらうだけではなく、そこで体験や感動を生み出せば、もっと魅力的な観光地になることができるのではないかと。こうしたことを意識して施策を進めてもらいたい。

〔商工観光部長〕 具体的な情報発信については個々に相談させていただきたい。体験型観光や独自性を生かした取組については、今回の御開帳とそれ以降を視野に着手しており、現在松代で行っている実証実験も含めて、積極的に情報発信していきたい。

#### ○今後の方向性

原案を了承

### (5) 長野市立地適正化計画の改定(案)に対する市民意見等の募集の実施について（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明し、協議を行った。（資料6 参照）

#### ○質疑

〔建設部長〕 居住誘導区域は見直すのか。

〔都市政策課長〕 居住誘導区域は見直す予定はないが、都市機能誘導区域の見直しは検討中である。

〔建設部長〕 建築指導課において市街化調整区域の開発可能区域の見直しを検討する中で、市街化調整区域で開発を行う場合に避難誘導のためのタイムラインの作成を義務付けることを考えている。居住誘導区域で浸水が想定される区域に対しても、同様に対応し、整合を図った方が良いのではないかと。

〔都市整備部長〕 計画の最終案への反映に向けて建設部とも相談して進める。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### (6) 長野中央西地区市街地総合再生基本計画(案)に対する市民意見等の募集について（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明し、協議を行った。（資料7 参照）

#### ○質疑

〔市長〕 新田町交差点周辺エリアの「水辺空間を有するオープンスペース」については、どのような経緯で計画に含まれているのか。

〔都市整備部長〕 過去に作成した当該エリア全体の整備イメージに基づいている。現時点でのイメージ図であり、具体的な計画は今後検討していく。

〔市長〕 水辺だと用途が限られる。新田町エリアはもっと沢山人を呼び込んだり、イベントを開催したりするために活用したい。新田町交差点周辺は、お客様が沢山いらっしゃる時こそ生きる場所である。次の御開帳までにこの場所を生かせるよう事業実施を前倒しできないか。

〔副市長〕 そのためには来年度当初には検討を開始しなければならない。

〔都市整備部長〕 いずれにしても来年度には地元との協議を開始する予定である。

〔財政部長〕 起債も予定しているので、早めに調整が必要である。

#### ○今後の方向性

原案を了承。

### (7) 第三次長野市教育振興基本計画(案)に対する市民意見等の募集の実施について（教育委員会）

標記事項について、教育次長（行政）から説明し、協議を行った。（資料8 参照）

#### ○質疑

〔保健所長〕 今年9月に医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が施行された。具体的取組みの予定はあるか。

〔教育次長（行政）〕 障害者差別解消法等の流れを踏まえて対応しているが、さらに検討し、計画にも盛り込んでい

く。

〔副市長〕 障害者への配慮に関して、他の個別計画の作成に当たっても保健福祉部と相談して対応してほしい。

〔市長〕 関連する計画としてスポーツ推進計画があるが、スパイラルの使用に関して覚書を締結している札幌オリンピックに向けて、来年の長野五輪25周年の機会も捉え、オリンピックムーブメントを盛り上げていきたい。

○今後の方向性

原案を了承。

（８） 第三次長野市生涯学習推進計画(案)に対する市民意見等の募集の実施について（教育委員会）

標記事項について、教育次長（行政）から説明し、協議を行った。（資料9 参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

以上